

信州大学サポーターズクラブメルマガ第90号 2021年1月29日

信州大学サポーターズクラブ

メルマガジン 第90号

信州大学サポーターズクラブ事務局

2021年1月29日

.....毎月月末に配信しています.....

【 INDEX 】

シンダイ百科

信大からのお知らせ

信州の景色

■■■■■■■■ 【 シンダイ百科 】 ■■■■■■■■

「信州大学馬術部」

をご紹介します！

「信州大学馬術部」は医学部以外の学部部に部員がいて、現在20人で活動しています。全日本学生大会にも過去6年連続出場しているという記録をお持ちです。今回はサークル代表である農学部部の部谷（へだに）さんにお話を伺いました。

○詳細は次ページ以降をご覧ください。

■■■■■■■■ 【 信大からのお知らせ 】 ■■■■■■■■

信州大学生 presents！諏訪ドライブスタンプラリー

が開催されます

人文学部文化情報論分野の学生が、JAF（日本自動車連盟）長野支部、諏訪観光協会と連携し「信州大学生 presents！

諏訪ドライブスタンプラリー」を企画しました。このスタンプラリーでは、コロナ禍での観光（撮りたい！食べたい！体験したい！）をテーマに、諏訪周辺を車で楽しめるように、諏訪周辺の10施設がスタンプラリースポットとして選定されています。スタンプは二次元コードをスマートフォンで読み込むことで非接触で取得でき、スタンプを集めて応募すると抽選で諏訪の特産品などが当たります。

○詳細はこちらから

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/news/2021/01/150522.php>

■■■■■■■■■■【 信州の景色 】■■■■■■■■■■

----- 木崎湖の夏と冬 -----

今回は大町市にある木崎湖をご紹介します。木崎湖は仁科三湖(にしなさんこ)の中で最も南に位置し、夏はキャンプやカヌー、釣りなどウォータースポーツが、冬はドーム船に乗ってのワカサギ釣りが人気です。側を走る大系線の稲尾駅、海ノ口駅は記念撮影の人気スポットです。

○詳細は次ページ以降をご覧ください。

メルマガのバックナンバーはこちらから

<http://koyukai.shinshu-u.ac.jp/mail/>

『信州大学サポーターズクラブメールマガジン』

編集・発行/信州大学サポーターズクラブ事務局

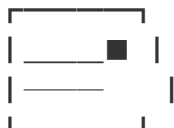
長野県松本市旭 3-1-1

【 Mail 】 koyukai@shinshu-u.ac.jp

【 H P 】 <http://koyukai.shinshu-u.ac.jp/>

【 F B 】 <https://www.facebook.com/shindai.koyukai>

2021.1.29



信州大学サポーターズクラブ【シンダイ百科】第90号

Q)信州大学馬術部はどんな団体ですか

A)馬術部は1972年創立、今年で48年の歴史ある団体です。所属している部員は医学部以外の全学部です。松本キャンパス以外のキャンパスに在籍している学生も多く参加しています。現在1年生5人、2年生5人、3年生4人、4年生6人の20人で活動しています。年に9回行われる競技大会に出場しており、その際に良い成績が残せるように日々練習に取り組んでいます。1年に9回ある競技大会のうち2つが中部学生大会です。中部学生大会は、全日本学生大会の出場権を得るための予選になります。

中部学生大会は中部学生馬術連盟に所属している大学が参加できます。現在、中部学生馬術連盟には愛知県、岐阜県、静岡県、長野県、新潟県、福井県、三重県、石川県の大学、計16校が加盟しています。例年13～15校ほど大会に出場しています。信州大学は今年も予選を通過したため、6年連続で全日本学生大会に出場することができました。



【2018年6月 競技大会の様子】

Q)主な活動内容を教えてください

A)定期的な活動として、松本空港の横にある松本市馬術競技場で毎朝、練習や馬の世話をしています。入部したばかりの頃は、馬の感情や様子の違いが分からず、どう対処すればいいか戸惑うことも多くありました。しかし、毎日馬に会って騎乗、手入れ、世話をすることで、だんだんと表情が分かった

り、馬それぞれの個性や性格に気づけるようになりました。また、乗っている人間の指示を馬に理解してもらえた時は、コミュニケーションがとれているのだと感じ、とても嬉しいです。

年に1度行われる全日本学生大会への出場を目指しており、過去の実績としては、現在6年連続で出場しています。

<主な受賞記録や出場記録>

- ・2015年 全日本学生大会出場(3名)／中部学生大会 3位
- ・2016年 全日本学生大会出場(1名)／中部学生大会 3位
- ・2017年 全日本学生大会出場(2名)／中部学生大会 3位
- ・2018年 全日本学生大会出場(2名)／中部学生大会 2位
- ・2019年 全日本学生大会出場(2名)／中部学生大会 1位
- ・2020年 全日本学生大会出場(1名)／中部学生大会 6位

Q) 今後、力を入れていきたい活動を教えてください。

A) 初心者から始めた人ばかりですが、馬を理解し馬術を楽しみながら活動していきたいです。毎年先輩が全日本学生大会に出場しているため、「今年も出場できるように」と思って練習しています。特に昨年は大会が中止や延期になることが多く、大会に出場できない時期がありました。部内で練習試合を行うことで課題を見つけたり部員のモチベーションが上がるようにしました。今後は部員全員の技術向上や、今年入部した1年生の指導に力を入れていきたいです。



【2019年11月 競技大会の様子】

Q) そのほかメッセージやコメントがあればお願いします。

A) もし入部を考えている方がいたら、これから入部でも全然構いません！是非、馬術部公式の SNS にてメッセージを送ってください。

【YouTube】

<https://youtu.be/c5hDHZEKD3Q>

【Instagram】

<https://Instagram.com/shinshuma/>

【Facebook】

<https://ja->

[jp.facebook.com/pages/category/Organization/%E4%BF%A1%E5%B7%9E%E5%A4%A7%E5%AD%A6-%E9%A6%AC%E8%A1%93%E9%83%A8-132581273584346/](https://ja-jp.facebook.com/pages/category/Organization/%E4%BF%A1%E5%B7%9E%E5%A4%A7%E5%AD%A6-%E9%A6%AC%E8%A1%93%E9%83%A8-132581273584346/)

【Twitter】

<https://mobile.twitter.com/maroshiru2kuro>



【2020 年 1 月 馬術部員の集合写真】

先行きが見えない状況だとしても、毎日の練習や手入れをしっかりとこなすことが大切だということ、それがあって結果が残せるのだということがしっかり伝わってきました。今年の全日本学生大会への出場目指して頑張ってください。応援しています。インタビューにご協力いただき、ありがとうございました。

信州大学サポーターズクラブ【信州の風景】第90号

木崎湖は大町市にある「仁科三湖」の一つで、残りの二つは最も北にある「青木湖」、中間にある「中綱湖」です。一年を通して観光が楽しめる観光地ですが、夏のキャンプや水上レジャーが特に人気です。下の写真は2020年9月に撮影した木崎湖の様子です。ソバの花の白と稲穂の金色がよいコントラストになっています。



下の写真は同じく9月に撮影した、大系線の稲尾駅ホームの写真です。電車の窓からこんな景色が見えたら思わず降り立ってみたいくなります。



次の写真は 2020 年 12 月に撮影された冬の木崎湖の姿です。冬晴れのキーンと冷えた空気が伝わってくる一枚です。



同じ場所を撮影した写真ですが、撮影した季節が異なることで、その時その時の自然の風景を楽しめるのがいいですね。